

教科書に登場する小説・詩歌の代表作を映像化！目と耳でいざ名作の世界に！

近・現代文篇

全3巻

監修

全国高等学校国語教育研究会
 会長／都立正尾高等学校校長
 佐藤 和彦
 元研究部長／都立八王子東高等学校主任教諭
 大塚 香

第1巻

近代の小説を読む 90分（原文朗読・現代語訳・解説資料付）

古い作家・戦中まで

- 1 「羅生門」芥川龍之介
- 2 「こころ」夏目漱石
- 3 「舞姫」森田外（現代語訳付）
- 4 「檸檬」梶井基次郎
- 5 「山月記」中島敦



第2巻

現代の小説を読む 74分（原文朗読・解説資料付）

新しい作家・戦後

- 1 「富嶽百景」太宰治
- 2 「靉」安部公房
- 3 「サイン」井上ひさし
- 4 「青が消える」村上春樹
- 5 「みどりのゆび」吉本ばなな（作者インタビュー有）



第3巻

近現代の詩歌を詠む 65分（原文朗読・現代語訳・解説資料付）

詩

- 1 「一つのメルヘン」中原中也
- 2 「サーカス」中原中也
- 3 「永訣の朝」宮沢賢治（現代語訳付）
- 4 「大漁」金子みすゞ
- 5 「竹」萩原朔太郎
- 6 「死なない蜆」萩原朔太郎
- 7 「旅上」萩原朔太郎
- 8 「小諸なる古城のほとり」島崎藤村（現代語訳付）
- 9 「麓のうへ」三好達治（現代語訳付）
- 10 「崖」石垣りん
- 11 「わたしが一番きれいだったとき」茨木のり子



俳句

12 正岡子規

- いくたびも雪の深さ尋ねけり（口語訳付）
- 猿一斗糸瓜の水も 間にあはず（口語訳付）
- 糸瓜咲て猿のつまりし 佛かな（口語訳付）
- をとこのへちまの水も取らざりき（口語訳付）

13 種田山頭火

- 分け入っても分け入っても青い山（口語訳付）
- うしろすがたのしぐれてゆくか（口語訳付）

14 高浜虚子

- 遠山に日の当りたる 枯野かな（口語訳付）
- 白牡丹といふといへども 紅はのか（口語訳付）
- 桐一葉日当たりながら 落ちにけり（口語訳付）

短歌

15 与謝野晶子

- その子二十歳にながる黒髪のおごりの春のうつくしきかな（口語訳付）
- 夏の風山よりきたり 三百の牧の若馬耳ふかれけり（口語訳付）
- 鎌倉や御仏なれど 歌連半尼は美男におはす夏木立かな（口語訳付）

16 石川啄木

- はたらけど…（口語訳付）
- やはらかに柳あをめる…（口語訳付）
- 何となく、今年は…（口語訳付）

17 俵万智

- 「寒いね」と話しかければ…（解説付）
- 7・2・3から7・2・4に…（解説付）

18 斎藤茂吉

- 死に近き母に 添寝のしんと…
- 沈黙のわれに見よと…
- 最上川 逆白波のたつまでに…

19 馬場あき子

- 言い負けてうたた夕暮れ…
- 栗章の絶えし 利那の明るさよ…
- さくら花 幾春かけて 老いゆかん身に…

